

# TOKAI

東海防衛だより

2021  
令和3年

夏



伊勢湾掃海訓練

## 夏号の主な内容

- ◆ 伊勢湾掃海訓練
- ◆ 周辺対策事業の紹介(岐南町)
- ◆ 愛三岐の街から(豊川市)
- ◆ 東海3県の防衛生産・技術基盤(地对空誘導弾ペトリオット)
- ◆ 住宅防音事業に関するお知らせ
- ◆ 職員採用試験の御案内

## 伊勢湾掃海訓練

令和3年2月1日から10日までの間、伊勢湾の松阪港沖約13kmに設定された訓練海面において、海上自衛隊掃海部隊群に所属する全国の掃海部隊から掃海母艦「うらが」及び「ぶんご」を含む艦艇15隻、航空機1機、米海軍から水中処分員約10名が参加し、日米共同での掃海訓練（機雷戦訓練）が実施されました。



掃海艇「ちちじま」（手前）と掃海母艦「ぶんご」



模擬機雷処理訓練に向かう日米水中処分員（左が自衛隊員）

この訓練は、掃海艇や掃海ヘリコプターを使用し、機雷の除去・処分や敷設を行う能力の維持向上を図るため、日本沿岸の海域で訓練に適した地域において毎年行われているものです。なお、伊勢湾での掃海訓練は、平成22年度以降10回目の実施となります。

海上自衛隊は、現在、伊勢湾を含め全国4個所で掃海訓練を行っておりますが、伊勢湾での掃海訓練は、年度を締めくくる総括的なものとして、より実践的な訓練を実施しており、海上自衛隊にとっては極めて重要な訓練です。

また、訓練の間は、伊勢湾周辺の漁業者の皆様の操業制限を行うこととなります。この訓練は、愛知県、三重県各漁業協同組合連合会や訓練設定海面に近い地元の各漁業協同組合の皆様方のご協力の下に成り立っております。

今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言下であったため、全国から集結した部隊は、感染症対策を徹底するとともに、例年寄港させて頂いていた四日市港及び松阪港に寄港することなく、訓練海面に集結し、訓練終了後、そのまま解散しました。

今後とも、伊勢湾における訓練の必要性、重要性に対する地元の皆様方のご理解、ご協力を頂きながら、伊勢湾での掃海訓練を継続的に実施できるよう努めてまいります。



# 岐南町立 岐南中学校

## (機能復旧工事)

岐阜飛行場  
周辺

防衛施設周辺対策事業とは、自衛隊等の行為又は防衛施設の設置若しくは運用により生ずる障害を防止又は軽減するための事業です。

**岐南中学校の先生の声**  
防音サッシ及び冷暖房機器の取り替え工事を行ったことで、快適な環境の中、生徒達が集中して授業を受けることができるようになりました。



岐南町立 岐南中学校 (施設外観)

防衛省では、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、地方公共団体などが、航空機騒音を防止又は軽減するためにを行う学校などの防音工事に対し、補助金を交付しています。

防音工事後15年以上経過した施設のうち、工事の際に設置した金属製機密建具(防音サッシ)や空気調和設備(冷暖房機器類)の機能が著しく低下した施設において、その取り替え工事を行う場合も、機能復旧工事として補助金を交付しています。

岐南町立「岐南中学校」は平成23年度に防音工事を実施しましたが、工事後の年数経過により、防音サッシの劣化や金具類の破損、また冷暖房機器の能力の低下や修理・修繕が顕著になっていたことから、平成30年度～令和元年度にかけて防音サッシの取り替え工事、令和元～2年度にかけて冷暖房機器の取り替え工事を実施し、防音サッシの取り替え工事には約1億2千万円、冷暖房機器の取り替え工事には約1億6千万円の補助金を交付しました。



開閉困難な引き寄せハンドル (工事前)



サッシ取り替え後の引き寄せハンドル (工事後)



冷暖房機取り替え前の普通教室 (工事前)



冷暖房機取り替え後の普通教室 (工事後)



「愛三岐の街から」



愛知県  
豊川市

とよかわ



竹本 幸夫 豊川市長

「元氣なとよかわ 子育て  
にやさしく 人が集うまち」

愛知県南東部に位置する豊川市は、高速道路、鉄道などの交通アクセスに恵まれ、日本一の出荷量を誇るバラや大葉などの施設園芸が盛んな農業、穂ノ原工業団地など数多くの優良な企業が操業する工業、中心市街地における魅力ある商業がバランとよく発展を遂げてきました。また、市内には由緒ある神社仏閣が多数鎮座していますが、その中でも、日本三大稲荷の一つである豊川稲荷は「おいなりさん」と親しまれ、正月三が日には150万人を超える初詣客で賑わいます。最近では、戦争遺跡を保存整備した「豊川海軍

工廠平和公園」を平成30年に開園するなど、歴史と伝統に彩られたまちであります。

さらに、豊川高校、豊川工業（現・豊川工科）高校の全国高校駅伝での活躍などにより「駅伝のまち・とよかわ」として全国に知られるとともに、リレーマラソンやシティマラソンなどのイベントには市内外から多くの方が参加し、本市のスポーツを盛りあげています。

現在、本市は将来にわたり持続可能な都市の形成を進めるた



豊川稲荷



豊川海軍工廠平和公園



整備を進める名鉄八幡駅周辺地区

め、「元氣なとよかわ 子育てにやさしく 人が集うまち」の実現に向けた施策を推進していきます。特に、雇用創出による人口増加策を最重要施策に位置付け、イオンモールの進出が予定されている名鉄八幡駅周辺地区においては重点的に渋滞緩和対策などの基盤整備に取り組んでいるところ です。

あわせて、1歳の誕生日に子育て応援金3万円の支給や保育園や幼稚園に通う児童の給食費を減額するなど、子育て世代を全力で応援する「日本一子育てしやすいまち」を目指していきます。

今後、豊川市が多くの方から選ばれ住んでいただけるように、暮らしやすさとまちの魅力を高めていきます。

「自衛隊との関わり」

昨年創立70周年を迎えられた陸上自衛隊豊川駐屯地は、これまで台風や地震などの災害時に多くの隊員を派遣されてきたとともに、イラク人道復興支援などの国際平和協力活動にも多大な貢献をされています。地域活動においては、文化行事への積極的な参加だけでなく、住民にとって開かれた駐屯地にするために、駐屯地見学を始めとした各種イベントを開催されるなど、住民にとって身近で心強い存在となっております。

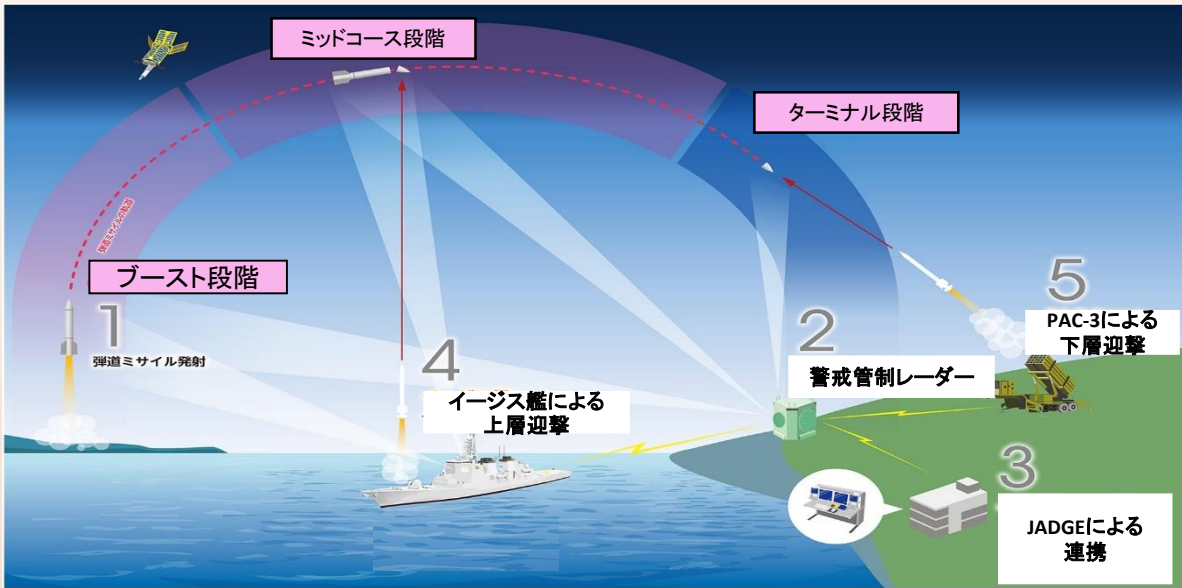
本市としても、総合防災訓練や水防訓練、災害対策本部設置運営訓練などを通じて、自衛隊との緊密な連携体制の強化を図ることができています。



# 日本の弾道ミサイル防衛におけるペトリオットの役割

防衛装備品  
調達事務

わが国は、平成16(2004)年度から、弾道ミサイル攻撃などへの対応に万全を期すため、弾道ミサイル防衛(BMD)システムを整備しています。



弾道ミサイル迎撃のイメージ(「防衛白書」より)

弾道ミサイル防衛の基本的考え方は、イージス艦による上層での迎撃と地対空誘導弾ペトリオットPAC-3(以下「PAC-3」という。)による下層での迎撃を、自動警戒管制システム(JADGE)により連携させて効果的に行う多層防衛を基本としています。

日本に向けて弾道ミサイルが発射された場合(図中1)、警戒管制レーダー(同2)が得た情報をJADGEにより連携(同3)します。イージス艦は弾道ミサイルが大気圏外を飛行している段階(ミッドコース段階)で迎撃する(同4)一方で、PAC-3は大気圏に再突入した後の段階(ターミナル段階)(同5)で迎撃します。

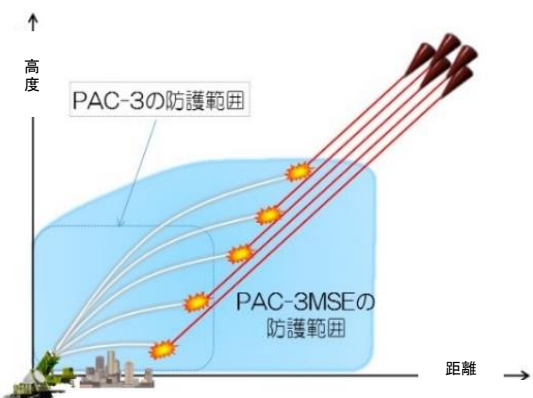
新たな防衛計画の大綱の策定とこれを支える  
東海三県の防衛生産・技術基盤(その五)  
地対空誘導弾ペトリオット

## 東海地区において最新のPAC-3MSEを製造

PAC-3は、米国のレイセオン社及びロッキードマーチン社が開発、ミサイル本体、レーダー装置、射撃管制装置、発射機等で構成され、航空自衛隊への導入決定に伴い、日本では三菱重工(株)を主契約者として名古屋誘導推進システム製作所(小牧市)において製造しています。

従来のPAC-3では高高度から飛来する弾道ミサイルへの対応が可能であったものの、更に超低高度から進入してくる巡航ミサイルへの対応、より広い範囲を防護するための長射程化が望まれていました。これに対処するため、令和元(2019)年度よりPAC-3MSE(Missile Segment Enhancement)が導入され、ミサイル本体の大型化等により、従前のPAC-3と

- 巡航ミサイルや航空機への対応と弾道ミサイルの双方に対処可能な、新たな能力向上型迎撃ミサイル(PAC-3 MSE)
- PAC-3 MSEの導入により、防護範囲が拡大



同時対処能力の向上のイメージ(「防衛白書」より)

比べおおむね2倍以上に防護範囲(面積)が拡大するなど能力向上を実現しています。

東海防衛支局では、前述の製作所に誘導武器の品質管理に精通した検査官を常駐させ、厳格な監督・検査業務を実施しております。我々は重要な装備品が高い品質で自衛隊に納入され、日本の安全に貢献できることに誇りを持ち職務に邁進しています。



PAC-3MSE(写真は同型機材)  
(「我が国の防衛と予算」より)

# 岐阜飛行場周辺の住宅防音事業に関するお知らせ

## 外郭防音工事について

全国における住宅防音工事の実施状況等を踏まえ、令和3年度から外郭防音工事の対象範囲を追加することとなりました。

### 1 85W以上の区域

全ての居室の防音工事を実施した住宅において、各防音工事が完了した日から10年以上が経過している場合であって、原則として、防音建具機能復旧工事に併せて外郭防音工事を実施する場合

### 2 75W以上85W未満の区域

原則として、一挙防音工事、新規防音工事又は追加防音工事と外郭防音工事を実施した住戸が混在しているRC集合住宅であって、単板プレスドアのように芯材を使用していない玄関建具が設置されている住戸において、外郭防音工事を実施する場合

対象となる住宅など、詳細は東海防衛支局ホームページをご覧ください。下記までお問合せ下さい。

※外郭防音工事：世帯人員にかかわらず、原則として、家屋全体を一つの区画とし、その外郭について実施する防音工事

東海防衛支局ホームページ：「外郭防音工事について(お知らせ)」

<https://www.mod.go.jp/rdb/tokai/oshirase/5-bouon/jyuutaku-bouon/gaikaku-bouon.pdf>



## 住宅防音事業の事務手続における 押印見直し及び一部オンライン化について

### 1 押印見直し

住宅防音事業の補助金交付に係る事務手続においては、令和3年度から押印を省略すること、また、印鑑証明書の代わりに運転免許証、健康保険証等の写しを提出していただくこととなりました。

### 2 一部オンライン化

皆様からのご希望があれば、希望届や事務手続の一部について、電子メールでやり取りすることが可能（ただし、希望届の提出以外の手続については、スキャナーが必要）となりました。

詳細は東海防衛支局ホームページをご覧ください。下記までお問合せ下さい。

東海防衛支局ホームページ：「住宅防音事業の事務手続における押印見直し及び一部オンライン化について」

<https://www.mod.go.jp/rdb/tokai/oshirase/5-bouon/jyuutaku-bouon/ouin-onlain.pdf>



お問合せ先：東海防衛支局防音対策課住宅防音係 052-952-8226



## 2021年度防衛省職員採用の御案内

東海防衛支局は、人事院が実施する国家公務員採用一般職試験の合格者から職員を採用しています。

東海防衛支局では、国家公務員採用一般職試験（大卒・高卒程度）各合格者から事務職を専門とする職員を毎年採用しています。

本年度についても令和4年度採用に向け、下記に記載する採用活動を行う予定ですので、当支局又は人事院HPからご確認の上、ぜひご検討ください。

### 【業務概要】

・事務官として、総務・人事・会計業務の他、地方公共団体や地域住民の方々の理解と協力を得るための活動や防衛施設周辺にお住いの地域住民の方の生活や福祉の向上を図る業務等に従事します。

### 【大卒程度採用イベント】

- ・6月末～7月上旬：業務説明会／現場説明会／職員との懇談会
- ・7月～8月：官庁訪問
- ・8月中旬（人事院試験最終合格発表後）：採用面接

### 【高卒程度採用イベント】

- ・10月中旬：業務説明会／職員との懇談会
- ・11月中旬（人事院試験最終合格発表後）：採用面接

※上記イベントは今後計画の都度、当支局HP等に掲載します。

また、開催にあたっては東海北陸エリアに所在する防衛省各採用機関（陸上自衛隊、航空自衛隊）も参加する予定ですので、入省先に悩んでいる方や東海防衛支局以外に興味がある方もぜひご検討ください。



業務説明会



若手職員との懇談会

東海防衛支局ホームページ  
「採用情報」

<https://www.mod.go.jp/rdb/toukai/saiyou/saiyou.html>



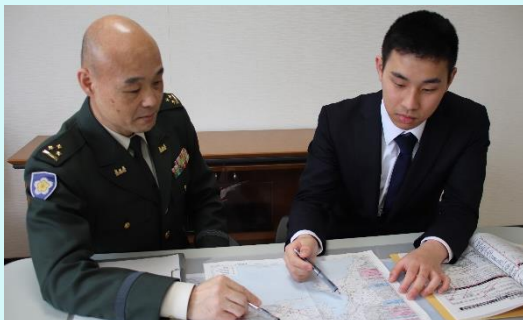
人事院ホームページ

「国家公務員試験採用情報NAVI」

<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>



### 採用1年後の職員の感想



私は昨年4月に採用され、現在は施設企画課に所属しています。施設企画課では、政策広報や交付金事業を始めとした地方公共団体及び自衛隊の部隊などとの連絡・調整業務を行っています。これらの業務が滞ると、部隊の任務遂行に影響を及ぼしかねないので責任もありますが、問題なく終えた際の達成感格別です。まだ分からないことも多くあり、試行錯誤を繰り返す毎日ですが、2年目は1年目の経験・反省を糧に、業務に励んでいきたいです。



昨年4月に入省し、恐ろしい早さで1年が経っていきました。私が所属する周辺環境整備課では、防衛施設が周辺地域に及ぼす影響を緩和するために自治体が行う無線放送施設や消防施設、学習等供用施設などの整備に補助金を助成する業務を行っています。まだまだ分からないことも多いですが、上司や先輩方は気軽に聞いて解りやすく教えてくれますので、安心して業務に取り組んでいます。2年目は、1年目の経験を活かし、物事の流れを捉えながら業務を効率的にこなしていきたいです。

## 周辺財産（移転補償跡地）の有償使用のご案内

航空自衛隊岐阜基地（岐阜飛行場／各務原市）周辺の防衛省所有の土地について、有償による貸付（使用許可）を行っております。



駐車場利用のイメージ

駐車場や物置、畑などの利用や、プレハブなど簡易な建物（住居としては使用できません。）も設置することができます。

対象となる土地や利用の流れなど、詳細は東海防衛支局のホームページをご覧ください。下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

東海防衛支局ホームページ：「周辺財産（移転補償跡地）の個人・企業等に対する有償使用許可のご案内」

<https://www.mod.go.jp/rdb/tokai/oshirase/R2siyoukyokagoannai.pdf>

お問合せ先：東海防衛支局施設補償管理課 052-952-8224



## 自衛隊地方協力本部からのお知らせ

地方協力本部（地本）は、各都道府県にある自衛隊の総合窓口です。

### 愛知地方協力本部

（電話）052-331-6266

<https://www.mod.go.jp/pco/aichi/>



- 「自衛隊 広報ルーム」（名古屋市中村区椿町21-2 第3太閤ビル1階）  
自衛隊の写真パネルや模型、実物大の装備品などを展示している楽しいスポットです。自衛隊グッズがゲットできるイベントDAYもありますので、ぜひ遊びに来て下さい！

### 岐阜地方協力本部

（電話）058-232-3127

<https://www.mod.go.jp/pco/gifu/>



- 自衛隊広報センター「自衛館」（岐阜市神田町9-4）  
自衛隊のパネルや「親子プラモデル教室」で作成されたプラモデル、装備品の模型などを展示している楽しいスポットです。ぜひ遊びに来て下さい♪

### 三重地方協力本部

（電話）059-225-0531

<https://www.mod.go.jp/pco/mie/>



- 各種イベントや自衛隊に関する情報を紹介！  
各種SNS（Twitter、Facebook、Instagram）も随時更新中！  
詳しくは、ホームページでお待ちしています。

## 自衛官等募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者	年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。	合格発表は試験時にお知らせします。

## 新着任者紹介



次長（装備）  
1等陸佐 長濱 貴志  
令和3年3月15日

令和3年3月15日付で東海防衛支局次長を拝命した長濱です。  
当支局が管轄する東海3県には、多くの防衛施設や防衛生産・技術基盤が所在しています。

我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、特に自衛隊の活動に必要な装備品の開発、生産等において、この地域の重要性はますます大きくなっています。

今後とも、地域の皆様の御理解と御協力をいただけるよう、微力ながら尽力する所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

